

鳥取県商工会議所連合会

第 57 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 23 年 1 月、第 57 回 県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。
2. 調査時点 平成 22 年 10～12 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 126 件（84.0%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
 $B S I = 1 / 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

●調 査 結 果

[前年同期比] (平成 21 年 10～12 月比)

非製造業の売上高は、卸売業が 5.9、サービス業が 4.8 とプラスに転じ、建設業、小売業も 0.0 まで回復。平成 17 年 4 月～6 月期以降、前年同期比でマイナスが続いていた非製造業の売上高が 2.4 と 23 期ぶりにプラスに転じ、製造業も 12.8 と 4 期連続のプラス基調となりました。全業種では 5.6 のプラスで、6.3 ポイントの改善となりました。エコポイント制の駆け込み需要と製造業の受注増が要因とみられます。

[来期見通し] (平成 23 年 1～3 月見通し)

エコポイント制の終了（一部は継続）による反動が懸念されていますが、全業種の売上高はマイナス 11.9 と前期より 2.2 ポイントの悪化予測で、業況判断も前期比 4.2 ポイント悪化のマイナス 17.4 ポイントとなっています。前年同期比で好調だった製造業も業況判断で 2.7 ポイント悪化のマイナス 13.2 と厳しい見通しとなっています。

[経営上の問題点]

「消費・需要の停滞」が全体の 19.9% でトップを占め、対前年同期比で売上高が改善しているにもかかわらず、本格的な消費の回復とはほど遠いことをうかがわせています。次いで「同業者間による競争激化」「販売単価、受注単価の低下・上昇難」などとなり、依然としてデフレが経営を圧迫している要因の一つとなっています。

前年同期比 平成21年10～12月比

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(126)	5.6 (-22.2)	-2.4 (-18.3)	1.7 (-11.4)	-0.5 (-4.4)	-1.2 (-17.2)	-2.4 (-23.9)	
鳥取(46)	8.9 (-23.0)	-6.5 (-22.5)	-2.3 (-13.6)	-3.6 (-7.4)	-5.5 (-19.4)	-8.9 (-25.6)	
米子(38)	6.6 (-21.5)	-4.0 (-18.3)	0.0 (-12.0)	0.0 (0.0)	6.6 (-22.1)	4.0 (-24.4)	
倉吉(22)	2.3 (-20.0)	6.9 (-18.0)	9.1 (-8.0)	6.9 (-4.0)	-4.6 (0.0)	-6.8 (-20.0)	
境港(20)	0.0 (-24.0)	2.5 (-9.1)	5.6 (-9.5)	-3.0 (-7.1)	-2.5 (-21.8)	5.0 (-24.0)	
製 造 業	全県(40)	12.8 (-26.8)	-2.5 (-19.1)	2.5 (-14.3)	-1.3 (-3.7)	3.8 (-11.9)	1.3 (-21.4)
	鳥取(16)	26.7 (-23.6)	-9.4 (-23.6)	0.0 (-20.6)	-3.3 (-6.3)	-3.1 (-11.8)	-6.7 (-23.6)
	米子(14)	-3.6 (-32.2)	-7.2 (-13.4)	-3.6 (-10.0)	3.6 (0.0)	0.0 (-16.7)	3.6 (-20.0)
	倉吉(5)	0.0 (-30.0)	10.0 (-30.0)	10.0 (-10.0)	0.0 (0.0)	0.0 (10.0)	-10.0 (-10.0)
	境港(5)	30.0 (-20.0)	20.0 (-10.0)	20.0 (-10.0)	-10.0 (-10.0)	40.0 (-20.0)	30.0 (-30.0)
非 製 造 業	全県(86)	2.4 (-20.2)	-2.4 (-17.9)	1.2 (-10.1)	0.0 (-4.7)	-3.5 (-19.4)	-4.1 (-25.0)
	鳥取(30)	0.0 (-22.8)	-5.0 (-21.9)	-3.5 (-9.7)	-3.7 (-8.1)	-6.7 (-23.5)	-10.0 (-26.6)
	米子(24)	12.5 (-16.1)	-2.1 (-21.2)	2.1 (-13.0)	-2.2 (0.0)	10.4 (-25.0)	4.2 (-26.8)
	倉吉(17)	3.0 (-17.5)	5.9 (-15.0)	8.8 (-7.5)	8.8 (-5.0)	-5.9 (-2.5)	-5.9 (-22.5)
	境港(15)	-10.0 (-25.0)	-3.4 (-8.9)	0.0 (-9.4)	0.0 (-6.3)	-16.7 (-22.2)	-3.4 (-22.2)

来期見通し 平成23年1～3月見通し

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(126)	-11.9 (-21.5)	-5.2 (-17.5)	-9.0 (-13.6)	-4.7 (-7.8)	-15.0 (-23.2)	-17.4 (-23.2)	
鳥取(46)	-15.1 (-22.0)	-5.6 (-19.4)	-11.4 (-12.5)	-8.6 (-8.5)	-21.0 (-24.5)	-23.3 (-21.5)	
米子(38)	-8.1 (-26.8)	-10.6 (-17.1)	-13.5 (-17.9)	-2.7 (-4.7)	-15.8 (-25.6)	-14.9 (-27.9)	
倉吉(22)	-11.4 (-16.7)	-2.3 (-18.8)	0.0 (-13.2)	0.0 (-10.4)	-6.8 (-18.8)	-11.9 (-18.8)	
境港(20)	-12.5 (-15.2)	2.5 (-13.1)	-2.8 (-11.9)	-5.9 (-9.5)	-10.0 (-22.8)	-15.0 (-25.0)	
製 造 業	全県(40)	-5.1 (-13.4)	-1.3 (-11.0)	-8.8 (-9.8)	-5.2 (-7.5)	-16.7 (-18.3)	-13.2 (-13.4)
	鳥取(16)	-13.4 (-6.3)	-9.4 (-9.4)	-15.6 (-6.3)	-10.0 (-6.7)	-23.4 (-15.6)	-26.7 (-6.3)
	米子(14)	-3.6 (-30.0)	-3.6 (-16.7)	-10.7 (-20.0)	0.0 (-6.7)	-17.9 (-26.7)	-7.7 (-23.4)
	倉吉(5)	0.0 (-10.0)	20.0 (-10.0)	10.0 (-10.0)	0.0 (-10.0)	-10.0 (-10.0)	-10.0 (-10.0)
	境港(5)	10.0 (10.0)	10.0 (0.0)	0.0 (10.0)	-10.0 (-10.0)	0.0 (-10.0)	10.0 (-10.0)
非 製 造 業	全県(86)	-15.1 (-25.3)	-7.1 (-20.6)	-9.1 (-16.5)	-4.5 (-8.0)	-14.3 (-26.1)	-19.3 (-28.1)
	鳥取(30)	-16.1 (-31.3)	-3.5 (-25.0)	-9.0 (-16.2)	-7.7 (-9.7)	-19.7 (-29.7)	-21.5 (-29.7)
	米子(24)	-10.9 (-25.0)	-14.6 (-17.3)	-15.3 (-16.7)	-4.4 (-3.6)	-14.6 (-25.0)	-18.8 (-30.4)
	倉吉(17)	-14.7 (-18.5)	-8.8 (-21.1)	-3.9 (-14.3)	0.0 (-10.5)	-5.9 (-21.1)	-12.5 (-21.1)
	境港(15)	-20.0 (-22.2)	0.0 (-16.7)	-3.9 (-18.8)	-4.2 (-9.4)	-13.3 (-26.5)	-23.3 (-29.4)

BSI=1/2(X-Z) X=上昇・増加 Y=不変・横バイ Z=減少・下降 但し(X+Y+Z)=100%